

2020年度 年末手当シリーズ②

東日本ユニオン 中央本部

これが現場社員の声だ！

初任給の基本給は11万円。低い賃金の中、みんな歯を食いしばり頑張ってきた！その努力の結晶が2兆円を超える内部留保である！今こそ全てのJR労働者に還元・投資するべきである！会社がその努力をしなければ企業存続はできない！

新型コロナの影響で収入がマイナスなのはわかっていますが、社員、組合員には生活がかかっています。

住宅ローン、子供の教育費、冬にかけての光熱費の増加。

過去最高の収入時に抑えられたボーナスは、今もらうべき時です。現場の社員は、コロナ対策、ジョブローテーションで疲弊しています。**3.0ヶ月の満額回答**を！

このような厳しい状況だからこそ、年末手当を満額勝ちとって、生活の向上を実現しましょう。**3.0ヶ月の満額**を！

経営が好調の時でさえ「安定支給」という言葉でボーナスを抑えてきた。なら、今冬ボーナスも安定支給を！

「内部留保」を今一度、会社はどのように考えているのかをハッキリさせて欲しい。

今のような状況になった時のために貯めていたのではないのか！今こそ内部留保金を切り崩して満額を出させて欲しい！



★第2回目団体交渉★11月6日(金) 16:00~

←まだまだ、皆さんの声を募集中！！